#### 2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	スポーツ科学科	科目	区	分	専門分野	授業の方法	実	習
科目名	トレーナー実習Ⅱ	必修/選	択σ	)別	必修	授業時数(単位数)	30(1)	時間(単位)
対象学年	1年生	学期及び	曜日	寺限	前期	教室名		
担当教員	西川 朋希	JSPO-AT、NSCA-CSCS パーソナルジム「ARROWs」代表、ラグビー現場でトレーナー活動 他						

# 《授業科目における学習内容》

本講義では、コンディショニング方法を実習、実技を通して講義で得た知識をさらに深く理解し、体得することにより予防的ア プローチとして実践で使え指導できるようになることことをねらいとする。

### 《成績評価の方法と基準》

出席点(20%)・平常点(10%)・試験(70%)から授業の理解度を総合で示す。

#### 《使用教材(教科書)及び参考図書》

配布資料

#### 《授業外における学習方法》

毎回の授業にて行った内容の復習を行うこと。

# 《履修に当たっての留意点》

講義を実技を繰り返し実施します。 テーピングを実施しますのでテーピング一式と、テーピングを巻くことの出来るように準備をしてきてください。

	業の 法			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	テーピング総論を理解する	プロジェクター、	授業で行う予定の内容 を調べておく。課題の準 備	
1	音形式	各コマに おける 授業予定	ガイダンス	配布プリント等		
第	演習	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	プロジェクター、	授業で行う予定の内容	
2	回 形式	各コマに おける 授業予定	アンダーラップ	配布プリント等	を調べておく。課題の準 備	
第	演	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来 る。		授業で行う予定の内容	
3	習形式	各コマに おける 授業予定	アンカー	プロジェクター、配布プリント等	を調べておく。課題の準 備	
第	授業を 通じて 演 到達目		講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。		授業で行う予定の内容	
4 回	習形式	各コマに おける 授業予定	る  スターアップ		を調べておく。課題の準備	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来 る。	<b>プ</b> ₩35 . h.h.	授業で行う予定の内容	
5	5 E	各コマに おける 授業予定	ホースシュー、サーキュラー	プロジェクター、配布プリント等	を調べておく。課題の準備	

	授業の 方法			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第	演習	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	プロジェクター、	授業で行う予定の内容	
6 □	形式	各コマに おける 授業予定	バスケットウィーブ	配布プリント等	を調べておく。 課題の準備	
弟 7 回	演習形式	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	プロジェクター、	授業で行う予定の内容 を調べておく。課題の準 備	
		各コマに おける 授業予定	中間テスト	配布プリント等		
第	演習	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	プロジェクター、	授業で行う予定の内容 を調べておく。課題の準 備	
8 回	ョ形式	各コマに おける 授業予定	フィギュアエイト	配布プリント等		
第	演習	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	プロジェクター、	授業で行う予定の内容を調べておく。課題の準備	
9 回	形式	各コマに おける 授業予定	ヒールロック	配布プリント等		
第	第 習	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	プロジェクター、	授業で行う予定の内容 を調べておく。課題の準 備	
10回	自形式	各コマに おける 授業予定	足関節テーピング	配布プリント等		
第	演習	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	プロジェクター、	授業で行う予定の内容を調べておく。課題の準備 「授業で行う予定の内容を調べておく。課題の準 機業で行う予定の内容を調べておく。課題の準備	
11 回	百形式	各コマに おける 授業予定	膝内側側副靱帯テーピング	配布プリント等		
第	<b>"</b> [演]	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来 る。	プロジェクター、		
12回	習形式	各コマに おける 授業予定	膝内側側副靱帯テーピング	配布プリント等		
第	演習	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	プロジェクター、	授業で行う予定の内容 を調べておく。課題の準 備	
13 回	自形式	各コマに おける 授業予定	膝内側側副靱帯テーピング	配布プリント等		
第	演習	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	プロジェクター、	授業で行う予定の内容 を調べておく。課題の準 備	
14 回	音形式	各コマに おける 授業予定	膝内側側副靱帯テーピング	フロンェクター、 配布プリント等		
第	演習形式	授業を 通じての 到達目標	講義内容のテーピングの目的を理解し、応用して施す事が出来る。	プロミシ <i>カカ</i> .	授業で行う予定の内容	
15 回		各コマに おける 授業予定	前期まとめ	プロジェクター、 配布プリント等	を調べておく。課題の準 備	